

はじめに

取付・取扱説明書

この度は、D-SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、ボンネットダンパーの取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項などについて十分にご理解の上、正しく取付・取り扱いいただきますようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

適応車種

車名	型式	適応年式	エンジン型式	駆動型式	トランスミッション	品番
コペン	LA400K	2014年6月～	KF	2WD	CVT/MT	55137-B241

構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	ボンネットダンパー本体	2	④	六角穴付ボルト M6×15	4
②	ボンネット側 ブラケット(L/R)	各1	⑤	六角フランジナット M8	2
③	ボディ側 ブラケット(L/R)	各1	⑥	六角フランジナット M6	4

取付上の注意事項

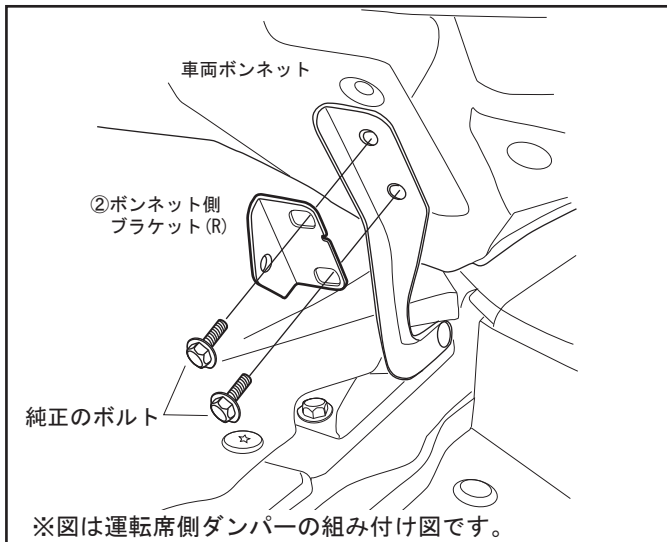
警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行ってください。
- 車種別設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないでください。
- 本製品を改造しての取付は絶対に行なわないでください。
- お客様、または第三者がこの製品の誤った取り付け、取り扱いによって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 自動車の安全な整備は、使用者の法的責任です。定期点検整備は、安全性と公害防止を図るうえで必要不可欠です。日常点検はもとより、定期点検や定期部品交換は必ず実施してください。
- 本製品、付属品を含め、改良のため予告なく変更する場合があります。

注意

- 当製品には高圧窒素ガスが封入されています。分解や加工また、火中への投入等は絶対にしないでください。
- ダンパー本体の可動部分を工具等でつかんだり、傷つけたりしますとガス漏れを起こし、作動不良の原因となることがありますので十分に注意してください。
- ダンパー本体の可動部分には潤滑剤等を使用しないでください。シールが破損し、ガス漏れの原因となることがあります。
- 日常点検を行い、定期的にねじ部の緩みが無いか確認してください。ねじ部に緩みがありますと異音、干渉、事故、けが等の原因となります。
- 異常、異音、損傷等有る場合は、速やかに車両から外してご使用を中止してください。
- この取付・取扱説明書は、お読みになった後も大切に保管してください。
また、本製品を譲渡する場合は、本書を必ずお渡しください。
- 取り付け以後のキズまたは経年変化による機能上のクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。
また、取り付け不良、違法改造車両への取り付け、もしくは日常点検を怠ったために発生した破損、事故等につきましては弊社は一切の責任を負いません。
- 強風や悪条件下での使用の際は、純正のボンネットステーを併用してください。
- 社外ボンネット装着車には使用しないでください。

取付方法

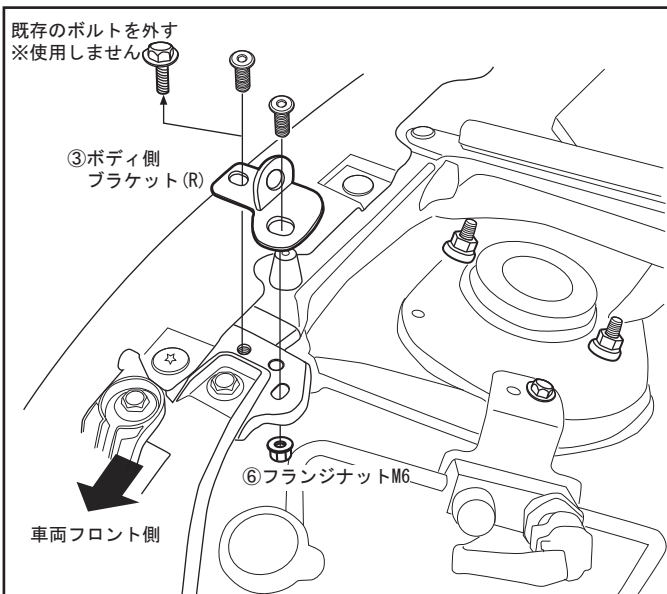


【1】ボンネット側ブラケットの取り付け

1. 車両ボンネットを開けて、ボンネットステーで固定してください。
2. 車両ボンネットを固定しているボルトを外してください。
3. ②ボンネット側ブラケットを穴位置に合わせてセットし、外した純正のボルトにて確実に固定してください。

△注意

- 作業は必ず2人以上で、片側ずつ行ってください。
- ②ボンネット側ブラケットの取付向きに注意して取り付けてください。取付方向が違って取り付けたまボンネットを閉めると、ボンネットダンパーや車両の破損の原因となります。

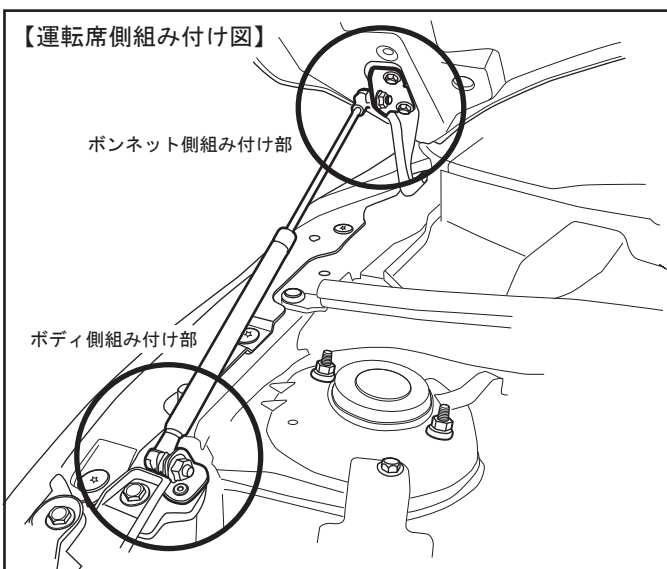


【2】ボディ側ブラケットの組み付け

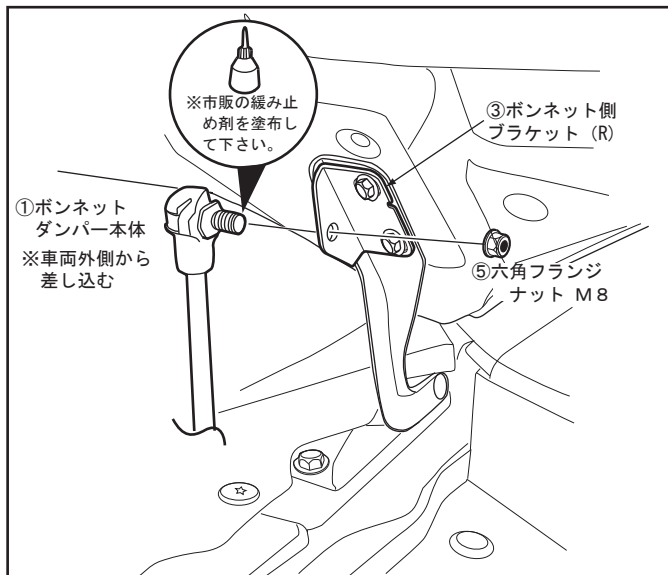
1. 図を参照して、車両フェンダーを固定しているボルトを外してください。(左右各1か所)
※このボルトは使用しません。
2. 図を参照して、③ボディ側ブラケット (L/R) を車両側穴位置に合わせてセットして④六角穴付ボルト (2本)、⑥六角フランジナットM6 (1個) を使用して仮固定してください。

△注意

- ブラケットのL/Rは形状、取付けの向きを十分に確認してください。



【3】ボンネットダンパーの組み付け

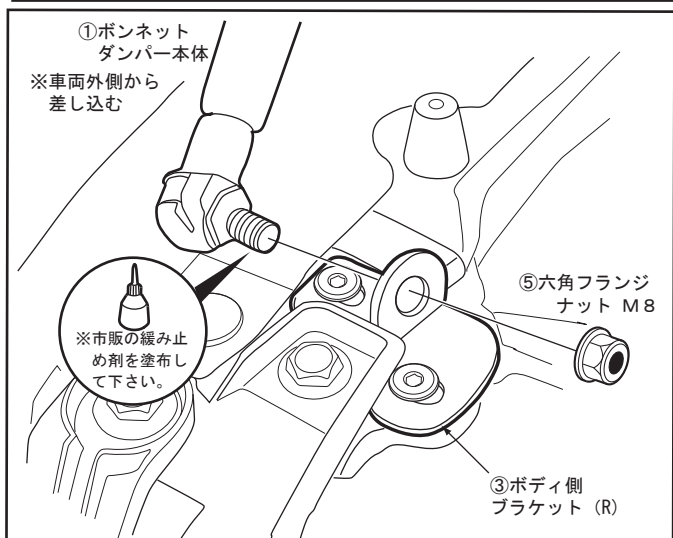


3-1 ボンネット側ブラケットの組み付け

1. 図を参照して、①ボンネットダンパー本体の可動部側のネジ部に市販の緩み止め剤を塗布して、車両に取り付けた②ボディ側ブラケットの穴位置に差し込み、④六角フランジナット M8にて確実に締め付けてください。

△注意

- 組付けの際は、①ダンパー本体を差し込む向き、組付け方向を確認して組付けてください。
- ネジ部には必ず緩み止め剤を塗布してください。



3-2 ボディ側ブラケットの組み付け

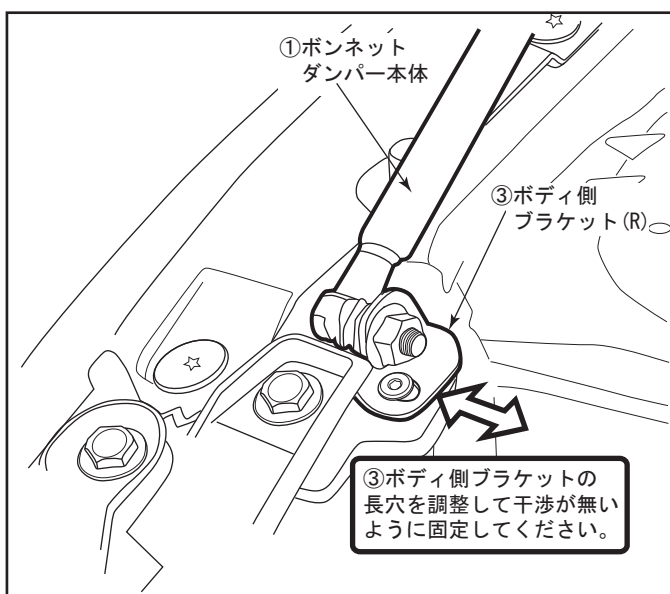
1. 図を参照して、①ボンネットダンパー本体の本体側のネジ部に市販の緩み止め剤を塗布して、車両に取り付けた②ボディ側ブラケットの穴位置に差し込み、④六角フランジナット M8にて確実に締め付けてください。

△注意

- 組付けの際は、①ダンパー本体を差し込む向き、組付け方向を確認して組付けてください。
- ネジ部には必ず緩み止め剤を塗布してください。

【4】取り付け終了後の確認作業

1. ボンネットをゆっくりと開閉し、干渉等がないことを確認して仮固定の各ボルト、ナットを確実に固定してください。
2. 取り付けが終了しましたら、ボンネットをゆっくりと5～10回程度開閉して、ダンパーをなじませるようにして作動確認をしてください。



アドバイス

- ボンネットダンパー本体が車両に干渉する場合は、図を参照して、ボディ側ブラケットを固定しているボルトを緩め、長穴の固定位置をずらして調整し、干渉がないように取り付けてください。